

レジメン番号	0034	レジメン名	R-GCVP 初回サイクル
登録診療科	血液・腫瘍内科	使用薬剤	リツキサン/リツキシマブ BS、オンコビン エンドキサン、ジェムザール、 プレドニゾロン
がん腫	悪性リンパ腫	インターバル日数	21 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	Day8 (/)	…Day21	Day1 (/)
リツキサン/リツキシマブ BS (R) 375 mg/m ²	点滴	mg	↓		3 週間を 1 コース	↓
エンドキサン(CPA) 750mg/m ²	点滴	mg	↓			↓
ジェムザール(GEM) 750mg/m ²	点滴	mg	↓	↓		↓
オンコビン(VCR) 1.4mg/m ² (最大 2mg/body)	点滴	mg	↓			↓
プレドニゾロン(PSL) 100mg/body	経口	mg	D1~5			D1~5

(支持療法)

※1 Day1 経口剤あり

A) アロキシ(0.75mg)Day1 のみ可 B) グラニセトロン(1mg)	点滴	○ を mg	↑	↑	3 週間を 1 コース	↑
--	----	-----------	---	---	-------------	---

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①リツキサン/リツキシマブ BS	100mg 500mg	生食で 10 倍に希釈	※2 下記参照/輸注ポンプ
②エンドキサン	100mg 500mg	生食 250ml	60 分/点滴
③ジェムザール	200mg 1000mg	生食 100ml	30 分/点滴
④オンコビン	1mg	生食 50ml	5 分/点滴
⑤ アロキシ または グラニセトロン	0.75mg 1mg	生食 100ml	15 分/点滴
⑥ 5%ブドウ糖	500ml		メインルート/持続

(day1)

投与間隔≫ (メインルート/持続) (側管※2) (側管 15 分) (側管 5 分) (側管 30 分) (側管 60 分)
投与順番≫ ⑥ → ① → ⑤ → ④ → ③ → ② → 終了

(day8)

投与間隔≫ (点滴/15 分) (点滴/30 分)
投与順番≫ ⑤ → ③ → 終了

【備考】

※1 解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤の予防投与を行う

※2 初回投与時は、最初の 30 分は 50mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、

その後注入速度を 30 分毎 50mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで速度を上げることができる。

また、2 回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて

開始し、その後 30 分毎に 100mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで上げることができる。